

ラスタオブジェクトのサイズ変更と回転

ご存知でしたか?... ラスタオブジェクトのセルサイズや方向を変えることができます。

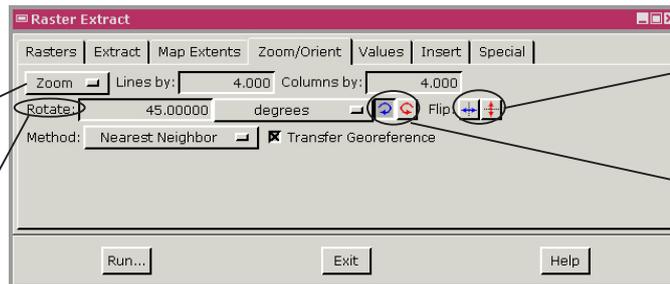
ラスタオブジェクトのサイズ変更や回転によって...

- ラスタオブジェクトの空間解像度を変更することができます。
- ジオリファレンスされているかどうかに関わらず、オブジェクトを回転したり反転させることができます。
- 参照ラスタの空間解像度に合わせることができます。

ズーム：スケールファクターを入力してセルサイズを小さくします（→解像度を上げる）。

サンプル：スケールファクターを入力してセルサイズを大きくします（→解像度を下げる）。

指定した角度で画像を回転します。



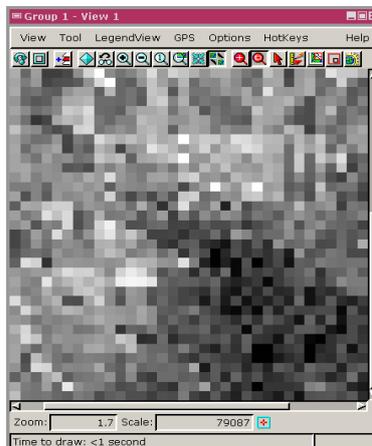
画像を垂直方向または水平方向に反転します。

画像を時計回りか反時計回りに回転します。

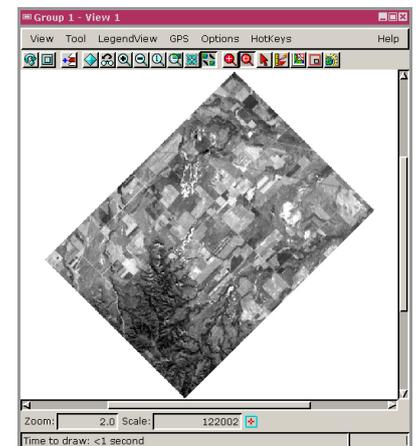
元画像



空間解像度を 8 倍下げた



時計回りに 45 度回転した



ラスタオブジェクトのサイズ変更と回転の方法

- [ラスタ (Raster)] > [抜き出し (Extract)] を選択して、ラスタを選択します。
- [ズーム / 回転 (Zoom/Orient)] タブパネルを選択します。
- [ズーム (Zoom)] オプションボタンをクリックします。
- セルサイズを小さくするには [ズーム] を選択し、そうでない場合は [サンプル (Sample)] を選択します。
- [行 (ライン)] (Lines by) と [列 (カラム)] (Columns by) フィールドにスケールファクターを入力します。
- ラスタオブジェクトを回転するには、[回転 (Rotate)] フィールドに希望する角度を入力します。
- [時計回りに回転 (Rotate Clockwise)] または [反時計回りに回転 (Rotate Anticlockwise)] アイコンを選択して、ラスタオブジェクトを回転します。
- [垂直 (Vertical)] または [水平 (Horizontal)] アイコンを選択して、ラスタオブジェクトを反転します。

さらに知りたいことがあれば...



オンラインリファレンスマニュアルの
Process の Raster Extraction をご覧下さい

